

実務家教員調査(コア・全学共通、講座開講)

令和7年5月1日

授業コード*	教職員名	期名称	科目名	実務経験に関する記載	科目区分	単位数
25A0037	太田 裕治 齋藤 悦子 和久 健司	前期不定期	総合コース	アパナード社員、あるいはグローバル・ビジネスに関与する一員が講師を担当し、昨今のデジタルトランスフォーメーションにおける学生それぞれが考えるデジタル化とそれに必要な人物キャリア像の構築をめざします。	コア・全学共通	2
25A0038	大藪 海 宇野 健司	後期	総合コース (ハイカラさん講座)	大手シンクタンク(大和総研)に約30年間勤務し、主に教育・金融経済・地方自治などの分野でアドバイザー業務を行い、大学でも多数の授業を担当した経験豊かな実務家教員が担当します。	コア・全学共通	2
25A0138	齋藤 聡 浅本 紀子	後期	情報学演習1	本授業では、毎日日鉄ソリューションズ(NSSOL)実務経験者をゲスト講師として招いて講義を行う。ITはあらゆる産業界の企業活動において高度に活用されており、経済の発展・成長に大きな影響を与えている。多様なIT製品・サービスを統合して企業の経営課題の解決 および、新規ビジネスの創造を支援するソリューションビジネスを提供するシステムインテグレーター(Sier)/サービスプロバイダーの目線で、産業界(製造業、金融業、流通業等)における各業務システム全体像・特徴、IoTやAI等最新IT活用事例の紹介、ビジネスとしてのSIの全体像や仕事の概要、ITが経済にあたえるインパクトや今後の展望について、実務経験者が講義を行う。	コア・全学共通	2
25A2112	石丸 径一郎	後期	色・音・香5 心の健康とジェンダー	担当教員は臨床心理士として精神科や学生相談の現場で実務経験があり、実践活動と関連させながら解説します。	コア・全学共通	2
25A2327	小谷 眞男 小林 京子	前期	ことばと世界27 手話学入門(演習)	聴者ゲストの飯泉菜穂子先生(手話通訳士)による講義では、まだまだ誤解の多い手話言語について、聴者の手話学習者の立場から言語・社会・文化をキーワードに幅広くお話する予定です。ろう者ゲストの木村晴美先生(国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官)による講義では、社会言語学の見地からみた手話についてお話する予定です(手話通訳付き)。	コア・全学共通	2
25A3468	宮原 千絵	前期	リベラルアーツ演習 I (国際協力とSDGs)	担当教員は、国連機関をはじめ、民間企業、また、独立行政法人国際協力機構(JICA)で中東地域事業を担当し且つ駐在経験がある他、開発途上国支援の実務経験を幅広く有します。本科目を通じ、地球規模課題の概要を把握し、SDGsを自分ごととして捉え、自らアクションを起こす機会に生まれれば、と考えます。	コア・全学共通	2
25N0001	平山 雄大	前期	NPO入門	担当教員は、比較・国際教育学を専門としカンボジアやブータンの教育研究・地域研究を行う傍ら、関連するNPOの立ち上げ、運営、支援等を広く行ってきました。それらを通して得た知識や実務経験を、授業内容に反映させていきます。	コア・全学共通	2
25N0099	山岸 由紀	後期	キャリアプランと進路選択	企業における人事・教育(採用、新入社員教育)の実務経験を有し、国家資格公認心理師、1級キャリアコンサルティング技能士を保有する実務家教員の担当授業です。履修者の進路・キャリア相談にも応じますので、興味のある方は第1回目授業にご出席ください。	コア・全学共通	2
25N1200	山岸 由紀	通不定期	インターンシップ I	本授業は、企業における採用・教育、インターンシップ受け入れに関する業務経験を持ち、国家資格公認心理師、1級キャリアコンサルティング技能士を有する実務家教員が担当します。履修者の希望があれば、授業外の個別相談にも応じます。	コア・全学共通	1
25N1201	大森 正博 福林 直	通不定期	インターンシップ II	担当の福林は、ビジネスプロセスコンサルティング等を経験後、株式会社コーチ・エィコーチング研究所でプロジェクトの成果測定やアセスメントツールの開発、サービスコンテンツの開発に携わった経験のある実務家教員です。みなさんのインターンシップを通じたキャリア形成を支援します。	コア・全学共通	2
25N3056	太田 裕治 南 百合子	4学期	アントレプレナーシップ演習 (ジェンダー・イノベーション実践編(コト編))	講師は株式会社社みらい創造機構、VC(ベンチャー企業やスタートアップ企業に出資を行う投資会社)の方です。この授業を通じて、VCが出資するときの観点を学ぶことができます。また、起業する際の様々なネットワークも得ることができます。それらは、必ずや、皆さんが将来起業するときの力となってくれると思います。アントレプレナーシップ	コア・全学共通	1
25N3060	太田 裕治 齋藤 悦子 梅澤 陽明	3学期	アントレプレナーシップ演習 (ジェンダー・イノベーション実践編(モノ編))	講師はファブラボ神田錦町チーフディレクター(起業家)です。デジタルものづくりである「ファブラボ」を神田錦町で日々実践されています。授業では、講師から専門的なスキルや技術を学びながら、皆さんのジェンダー・イノベーションに関するアイデアを具体的な製品に変える実践的な取り組みを中心に進めます。	コア・全学共通	1
25N3063	太田 裕治 梅澤 陽明	3学期	アントレプレナー演習 (SDGs編(モノ編))	講師はファブラボ神田錦町チーフディレクター(起業家)です。デジタルものづくりである「ファブラボ」を神田錦町で日々実践されています。授業では、講師から専門的なスキルや技術を学びながら、皆さんのジェンダー・イノベーションに関するアイデアを具体的な製品に変える実践的な取り組みを中心に進めます。	コア・全学共通	1

25N3064	太田 裕治 南 百合子	4学期	アントレプレナー演習 (SDGs編(コト編))	講師は株式会社みらい創造機構、VC(ベンチャー企業やスタートアップ企業に出資を行う投資会社)の方です。この授業を通じて、VCが出資するときの観点ポイントを知ることができます。また、起業する際の様々なリスク、リスクを減らすことができること、リスクを減らすための方法などについて学びます。	コア・全学共通	1
25N3067	太田 裕治 曹 基哲	後期集中	アントレプレナー演習 (DX演習(PoC編))	◎実施に際しては、ITソリューション系企業から実務豊富なゲスト講師をお迎えします。	コア・全学共通	1
25N3096	宇野 健司	前期	ハイカラさん講座1	大手シンクタンク(大和総研)に約30年間勤務し、主に教育・金融経済・地方自治などの分野でアドバイザー業務を行い、大学でも多数の授業を担当した経験豊かな実務家教員が担当します。	コア・全学共通	2
25B2054	宮原 千絵	後期	国際協力特論	担当教員は、国連機関をはじめ、民間企業、また、独立行政法人国際協力機構(JICA)で中東地域事業を担当し且つ駐在経験がある他、開発途上国支援の実務経験を幅広く有します。本講義を通じ、地球規模課題の全容を把握し、SDGsを自分ごととして捉え、自らアクションを起こす機会に生まれれば、と考えます。	グローバル文化学環	2
25D0011	竹沢 純子	後期	社会保障論	講師は国の機関において社会保障の統計作成、調査研究に15年以上従事した実務家教員です。人々の暮らしを支える重要で今後の少子高齢化時代においてますます重要になる社会保障制度は、範囲が広く、専門用語も多く難解なため、理解に骨が折れますが、制度の新設や改正が毎年あり、興味が尽きません。若い皆さんが社会保障をどのようにとらえているのかにも興味があり、皆さんとの対話を楽しみにしています。	生活科学部共通	2
25D0812	仙田 考	後期	環境デザイン論	担当教員は、設計デザイン事務所にて造園・子ども環境デザイン(特に幼保環境)を10年以上担当した実務家教員です。	生活文化学講座	2
24D0885	嶋村 直登	前期	消費者法	担当教員は、主に国内外の企業に消費者法等のアドバイスを行う実務家弁護士であり、随所で、その経験を踏まえた実務上の着眼点についても触れ、消費者としての目線だけではなく、事業者の視点も踏まえて複眼的に消費者法を理解できるよう配慮する。	生活社会学講座	2
25D6046	石丸 径一郎	前期	ジェンダー心理学演習	担当教員は臨床心理士として精神科や学生相談の現場で実務経験があり、実践活動と関連させながら解説します。	心理学科	2
25D2022	中溝 大機 長澤 夏子	後期	システム工学	講師は日建設計に入社後、構造設計者として六本木グランドタワー(CFT構造賞)や、コンクリート打ち放しによる多彩な仕上げ表現を駆使した早稲田大学高等学院講堂棟(コンクリート工学会作品賞)などを設計している。独自のものも含めた様々な振動解析技術の力学的感覚を軸にして、ものづくりに取り組んでいます。講師は建築構造設計の実務の場において、本講義の内容を基本技術として活用しています。講義の流れに沿って知識を得る学習はもちろん、演習内容を通して理論を理解し、自身の考えを説明できる力をつけることができるような授業計画となっています。	人間・環境科学科	2
25D2089	藤山 真美子 出口 亮	後期	建築設計製図演習Ⅲ	担当教員は、実務経験を豊富に有する一級建築士です。本課題は、設計の実務に即した実践的な内容を含みます。	人間・環境科学科	2
25D6028	高橋 哲	前期	司法心理学 (司法・犯罪心理学)	講師の法務省矯正局(東京少年鑑別所ほか)での実務経験や科学的根拠に照らして、非行少年や犯罪者に対する効果的な刑罰や教育の在り方について考えていきたいと思います。	心理学科	2